

一学期 終業式が行われました

7月19日 大講堂において、一学期終業式が行われました。

学校長からは、体育祭・合唱コンクールなど一学期の行事を振り返り、数多くの生徒たちの活躍がほめたたえられました。また、今学期は多くの卒業生が、後輩に向かって話をしてくれたことに触れ、在校生・卒業生の活躍の視野の先には大きな世界が見えており、日本を変革し、日本を主導するリーダーになるための夏休みを過ごしてほしい、というメッセージが伝えられました。

その後、ボルネオ島スタディーツアーに参加した生徒からは「SDGsを考える」というテーマのもと発表がありました。ボルネオ島はアジア最大の熱帯雨林をもち、世界有数の生物多様性を有しています。しかし現在、動植物の多様性が大規模なアブラヤシプランテーションの開発等の影響により失われようとしています。現地での様子を目の当たりにしたことで、我々の生活と地球規模の問題が密接に繋がっているということを実感した生徒たちは、渡航後にはアースデイ東京2019への参加をするなど実践的な活動に取り組みました。そして、全校生徒に向けて、地球の未来を考え、環境について普段から意識してほしい、と呼びかけました。

来週からは夏期講習も始まります。部活動・部合宿とともに充実した夏休みを過ごしてほしいと思います。

